

# 鳥取県スポーツ推進計画の改定案に係るパブリックコメントの実施結果について

平成31年 3月 6日  
ス ポ ー ツ 課

本県のスポーツ推進に向けて、今後5年間（2019年度以降）の総合的かつ計画的に取り組むべき施策を示した鳥取県スポーツ推進計画（以下「計画」という。）を改定するに当たり、計画の改定案に係るパブリックコメントを実施しましたので、その結果について報告します。

## 1 パブリックコメントの実施

- (1) 意見募集期間 平成31年2月21日（木）から3月3日（日）まで
- (2) 意見の件数 16件（6人）
- (3) 意見募集方法 県のホームページに掲載したほか、チラシの配架（県民課・各総合事務所・市町村ほか）、関係団体への情報提供などを実施した。

## 2 パブリックコメントへの対応

### (1) 対応の概要

① 反映する	2件	③ 今後の参考とする	1件
② 盛り込み済み	10件	④ 対応できない	4件

※ 対応が重複する意見あり。

### (2) 主な意見と対応方針

#### ア スポーツの力

意見の概要	対応方針
スポーツの力に「県民に勇気を持たせる」の項目を追加してはどうか？	① 「人生が豊かになる！」の項目に“勇気”というキーワードを追加しました。

#### イ 柱1：県民まるとスポーツ参画

意見の概要	対応方針
柱1「県民まると」ならば、県民スポレクに障がい者スポーツは入らないのか。	② 県民スポレク祭においても、例えばふうせんバレーボールなど、障がいの有無にかかわらず誰もが参加できる競技種目をたくさん用意しているところ。
柱1の4「生涯スポーツの推進」には障がい者スポーツは入るのではないのか。	② 障がい者によるスポーツ参加も含まれる。その上で、さらに「障がい者スポーツの普及・振興」の施策項目を設定したもの。
全体にわたり、様々なスポーツが定義されているので、分かりやすくした方がよい。	① スポーツの定義がより分かりやすくなるよう、説明書きの工夫などを行った。
学校の運動部活動と学校以外の地域におけるスポーツ活動との連携（指導者など）を強化してほしい。	② 計画において、学校部活動と地域等の連携強化を進めることとしている。
スポーツクラブの加入促進に向けて、バリアフリーなど地域の環境整備が必要。	② スポーツ施設の環境充実や地域スポーツの活動場所の確保などを推進していく。
医療費削減につなげることでスポーツ振興の公益性が出てくると考えるので、医療費削減や健康寿命についての数値目標を入れてはどうか。	② 健康寿命については、数値目標設定済み。また、医療費は今後に向けて増加傾向が見込まれており、数値目標の設定は困難と考える。
きっかけ作りが必要、施設、種目の充実	② 計画においてスポーツに参加するきっかけ作りを推進していくこととしている。

### ウ 柱2：誰もがスポーツに親しむ環境づくり

意見の概要	対応方針
共生社会を目指し、障がいの有無にかかわらず一緒に参加できる大会を実施できないか。	② 県民スポレク祭など、障がいの有無にかかわらず一緒に参加できる大会を開催しているところ。今後もより多くの参加機会の拡充を推進していく。
女性の項目がわざわざあるのが、障害者や高齢者と同じく、弱者としてみなされている気がして、あまり気持ちの良いものではない。	③ スポーツ実施率について、女性は男性よりスポーツ実施率が低いことや、ライフステージにおいてスポーツ参加が難しい時期等も生じる状況もあり、スポーツ審議会委員の意見もあったことから、女性のスポーツ参加を大切な取組の一環としたもの。

### エ 柱3：輝くスポーツ人材の育成

意見の概要	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技力向上は公益性がなく、力を入れる必要はない。</li> <li>・国民体育大会の成績が良いことは県民にとってメリットがない。税金の投入は反対。</li> </ul>	④ 競技力の向上を図ることにより、国体やオリンピック・パラリンピックで本県のアスリートが活躍することは、県民に元気を与えるとともに、小さな県でも「やればできる」という自信と誇りを生み出すことができると考えるので、今後も競技力の向上を進めていきたい。
「優秀な指導者を県のスポーツ指導員、県体育協会の体育指導員、公立又は私立学校の教員等として確保する」は、雇用することの負担が大きすぎる。	④ 競技力の向上を図るには、優秀な指導者の確保が重要なポイントであることから、中長期的な視点で正職員の他、非正規雇用の形態や外部委託、補助金の支給など様々な形で、効果的・効率的に取り組んでいきたい。
県外の全国大会で活躍された選手に指導者として育成してもらいたい。	② 計画の中で、ご意見のとおり推進していくこととしている。

### オ その他

意見の概要	対応方針
2033年の国体を目指して、スポーツの裾野を広げてもらいたい。(健康づくり、地域の活性化、子どもの体力低下の防止、人材の県外流出の防止などに寄与。)	② ご意見のとおりスポーツ人口の拡大に向け、スポーツ振興を図っていきます。